

# 第24期事業計画書

自平成31年4月1日

至平成32年3月31日

1. 事業方針
2. 営業計画
3. 予算計画書

## 1. 事業方針

当社は、八尾市の「八尾市放置自転車の防止に関する条例」に基づく各種施策を推進するため、平成9年3月に八尾市の第三セクターとして設立されました。市内の主要駅周辺に設置する自転車駐車場の管理運営に当たり、設立以来22年間順調に業績の拡大を図ってきたところで

す。

引き続き、「放置自転車の防止」「自転車利用者のマナー向上」を図り、八尾市総合計画に掲げる「誰もが安全で安心して住み続けられる八尾」のまちづくりに貢献してまいります。

経済は、緩やかな回復が続いており、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつあります。ただし、昨年夏に相次いだ自然災害により、個人消費や輸出を中心に経済は一時的に押し下げられました。

一方、大阪府の雇用情勢も改善しており、有効求人倍率が回復基調にあり、失業率についても回復基調が現れてきました。

次期の景況は、平成31年10月に消費税率の引上げが予定されている中、経済の回復基調が持続するような政策効果もあいまって、我が国経済は雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が更に進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれます。

但し、厚生労働省の統計問題、米中貿易摩擦、英国のEU離脱など先行きに不透明な部分があり予断を許さない状況であります。

今後も経済動向に注視しながら、経費の節減等に鋭意取り組みながら、健全で安定した経営基盤の強化に努めてまいります。

自転車駐車場の管理運営については、利用者の声を謙虚に受け止め、地域に根ざしたきめ細かなサービスに努めるとともに、施設の老朽化に対し、各自転車駐車場の改修・改善を計画的に進めてまいります。

また、自転車駐車場の管理業務においては引き続き、地域高齢者の就労の場を提供してまいります。

## 2. 営業計画

### (1) 自転車駐車場の円滑な経営について

当社は、平成 30 年度末現在八尾市の指定管理 2 施設を含め主要 9 駅周辺 13 カ所 26 施設の自転車駐車場の管理運営を行ってきました。

平成 31 年度につきましては、JR 久宝寺駅南自転車駐車場の指定管理者に選定されなかったことから、当駐車場の運営管理からは外れますが、八尾市の依頼を受け、新たに近鉄八尾駅前広場北側歩道において駐輪施設を設置、この管理運営を開始することになります。これにより、周辺の自転車駐車場不足を補うとともに適正な料金設定により投資回収を図っていきます。

八尾市の外郭団体としての役割を果たすべく、今後も八尾市と連携し放置自転車対策として新たな自転車駐車場の設置を進めていきたいと考えています。

自転車駐車場の利用者に対しましては、いつでも安全、安心、快適に施設を利用していただけるよう、ハード面では、日常の維持管理に加え計画的に施設の改修、改善を実施するとともに LED 照明への転換、防犯カメラの更新・設置に取り組んでまいります。

また、ソフト面では、アンケートを実施するなど利用者のニーズをきめ細かく把握することでサービス向上を図ります。

また、今後も引き続き、各自自転車駐車場の管理運営については、経費節減に努めるとともに施設の効率的な活用等を図りながら業績の向上に努めてまいります。

### (2) レンタサイクル事業の運営について

レンタサイクル事業は、平成 18 年 4 月に八尾市から移管を受け、平成 30 年度末現在 9 カ所の自転車駐車場において運営しております。

平成 29 年度においてはレンタ自転車を全て新車に入替るとともに配置台数を見直すなど利用者サービスの向上を図るとともに順調に業績を伸ばしてきました。

平成 31 年度につきましては、JR 久宝寺駅南自転車駐車場の指定管理者に選定されなかったことから、当駐車場でのレンタサイクル事業からは撤収することになりますが、JR おおさか東線 久宝寺－新大阪が今春開業するなど、レンタサイクルの需要が今後も見込まれる JR 久宝寺北自転車駐車場において、今年度の早い期間にレンタサイクル事業を運営していきたいと考えています。

レンタサイクルは、利用者にとって手軽で利便性が高く、駅からの通勤・通学や営業、市内観光の移動手段として市民に定着してきていますが、更にレンタサイクル事業を知ってもらうため積極的な情報発信に努めます。

また、レンタサイクルを安全、安心に利用していただくため、「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」を遵守し、毎年、自転車安全整備士による整備点検を行っています。整備した自転車に T S マークを添付することで、傷害保険と賠償責任保険が付帯されます。

今後も、適性に管理し安全、安心してレンタサイクルを利用していただけるよう努めるとともに、利用状況なども見ながら計画的に自転車を配置します。